

うしちゃんファーム JICA 案件化調査に採択

ベトナムでの循環型肉牛畜産システム実現に向けて

国際協力機構(JICA)は1月28日、「中小企業・SDGs ビジネス支援事業 案件化調査(中小企業支援型)」において農業生産法人有限会社うしちゃんファーム(宮城県石巻市、佐藤一貴代表取締役社長)が提案する「ベトナム国循環型肉用牛畜産システムの案件化調査」を採択しました。

ベトナム政府は、農業の高付加価値化を目標に掲げ、肉用牛を含む全畜種の増産と品質向上に取り組んでいるものの、畜産技術と肥育概念の不足により、肉量・品質に課題があり、急増する国内需要に対応できていない状況です。

農業生産法人有限会社うしちゃんファームでは、牛の糞尿を原料にした有機肥料の生産や独自の配合による飼料生産、繁殖から肥育までの一貫管理体制から成り立つ循環型肉牛畜産システムを有し、環境負荷が低く、安全で良質な肉牛を生産しています。本システムをベトナムに導入することで、肉牛の量及び品質、安全性の向上を目指します。案件化調査では、ベトナムでの肉牛生産の現状や課題、市場調査を通じ、本システムの適合可能性並びにODA案件化及びビジネス展開の可能性を検証します。



本事業は、「案件化調査(中小企業支援型)」として実施されます。「案件化調査」は、途上国の開発ニーズと日本の中小企業の優れた製品・技術等とのマッチングを行い、製品・技術をODA事業に活用するための情報収集・事業計画立案等を支援することを目的としたものです。2012年度から実施されており、2018年度第2回分は本年9月に公示を行い、89件が採択されました。今後の契約交渉を経て契約に至ったものから、順次調査を実施します。

【参考】(プレスリリース) 案件化調査 2018年度第2回公示の採択結果について

(URL) <https://www.jica.go.jp/announce/notice/bmfs/index.html>

【本件に関する問い合わせ先】	みちのくから世界へ!
JICA 東北 市民参加協力課 担当: 上野	JICA 東北ウェブサイト
TEL: 022-223-4772 FAX: 022-227-3090	https://www.jica.go.jp/tohoku/
Mail: Uwano.Midori@jica.go.jp	